

<取材のお願い>

2023年5月18日

国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）

さくらサイエンスプログラム推進本部

日・アフリカのトップ大学の学長等による『日本・アフリカ大学交流会議 2023』開催

国立研究開発法人科学技術振興機構 さくらサイエンスプログラム推進本部（SSP）では、日本とアフリカ各国の研究交流、人材交流を一層促進するための交流基盤の形成を目的として、日本とアフリカのトップ大学の学長級等（日本側 20 大学・機関、アフリカ側 6 か国 9 大学）が参加する「日本・アフリカ大学交流会議 2023」を別紙のとおり開催します。つきましては、取材をご希望の方は、別紙に記載のある取材申し込みにより、**令和 5 年 5 月 24 日（水）15 時まで**にご連絡をいただきたくお願いいたします。

アフリカは今後更なる人口増加が見込まれ、今後の経済発展の重心になると予測され世界各国から注目を集めています。アフリカと日本は従来より、地理的な距離を乗り越えて良好な関係を着実に築いてきましたが、引き続き、双方が「共に成長する重要なパートナー」として位置づけ、今後さらに良好かつ緊密な連携を構築することが緊要です。今年 5 月には岸田内閣総理大臣がエジプト、ガーナ、ケニアなどアフリカ各国を歴訪し各国との首脳会談を行っており、今後もアフリカとの関係強化が期待されます。

従来、学術交流において研究協力のパートナーや留学先とされるのは欧米が主流となっていました。JST ではアフリカの持つ中長期的なポテンシャルに着目し、将来日本とアフリカ各国が、地球規模課題や地域課題を解決に導く学術交流のパートナーとなることを期待しています。このためには、より良い頭脳循環のネットワークを形成し、質・量を十分に伴った緊密な連携を実現することが重要であり、その土台となる人的交流の活性化が不可欠と考えています。

本会議では、日本とアフリカ地域の研究交流や学術分野における人的交流を後押しすることを目的として、GDP アフリカ 1 位と地域を牽引するナイジェリア、アフリカ唯一の G20 メンバー国である南アフリカ、アジア・中東と欧州を結節するエジプト、西アフリカ有数の経済拠点であるガーナ、インド太平洋へのゲートウェイであるケニア、ザンビアから各国を代表する 9 大学と日本の 20 大学・機関の学長・副学長クラスが一堂に会し、今後の両地域間の交流発展の可能性を探ってまいります。日本とアフリカの学術交流発展への期待を中心とした各大学による発表や意見交換を通じて、今後の日本とアフリカの多様な発展の土台となる人的交流、研究交流の発展の実現を目指します。

報道関係者の皆さまにおかれましては、ご多忙中のこととは存じますが、取材についてご検討のお願いとご案内を申し上げます。

**国際青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプログラム）
日本・アフリカ大学交流会議 2023 のご案内**

開催概要

1. **日時**：2023年5月31日(水) 13:00–17:00
2. **会場**：国立研究開発法人 科学技術振興機構 東京本部 別館1階ホール
〒102-0076 東京都千代田区五番町7 K's 五番町
3. **使用言語**：英語
4. **参加費**：無料

参加大学

1	カイロ大学	エジプト
2	エジプト日本科学技術大学	エジプト
3	ガーナ大学	ガーナ
4	ジョモ・ケニヤッタ農工大学	ケニア
5	ナイロビ大学	ケニア
6	ナイジェリア大学	ナイジェリア
7	プレトリア大学	南アフリカ
8	ステレンボッシュ大学	南アフリカ
9	ザンビア大学	ザンビア

1	秋田大学	11	静岡大学
2	広島大学	12	上智大学
3	北海道大学	13	東京大学
4	日本学術振興会	14	東北大学
5	神戸情報大学院大学	15	東京工業大学
6	神戸大学	16	東京医科歯科大学
7	京都大学	17	東京外国語大学
8	九州大学	18	筑波大学
9	長崎大学	19	山口大学
10	名古屋大学	20	あしなが育英会

参加大学は予定として、変更する場合があります。

プログラム

13:00	開会／主催者挨拶		
13:05	第1部プレゼン（各7分）		
	カイロ大学	秋田大学	
	エジプト日本科学技術大学	広島大学	
	ガーナ大学	日本学術振興会	
		神戸情報大学院大学	
14:05	休憩／ネットワーキング		
14:20	第2部プレゼン（各7分）		
	ジョモ・ケニヤッタ農工大学	京都大学	
	ナイロビ大学	九州大学	
	ナイジェリア大学	長崎大学	
		上智大学	
15:20	休憩／ネットワーキング		
15:35	第3部プレゼン（各7分）		
	プレトリア大学	東京医科歯科大学	
	ステレンボシュ大学	東京外国語大学	
	ザンビア大学	筑波大学	
		山口大学	
16:35	JST国際プログラムのご案内		
16:45	意見交換		
17:00	閉会		
17:10～18:30	ネットワーキング		

● 取材のお申し込み：

- ① お名前、②ご所属、③メールアドレス、④電話番号、⑤媒体名、
⑥インタビュー希望の場合は対象者、を明記の上、

ssp.press@jst.go.jp JST さくらサイエンスプログラム推進本部企画運営室まで
ご連絡ください。 【令和5年5月24日（水）15時 〆切】

<本件に関するお問い合わせ>

JST さくらサイエンスプログラム推進本部企画運営室

（担当：高橋、太田）